

再発防止策の実施に対する検証報告書(案)への遺族意見

2026. 7.14

今後の再発防止策の実施効果を発揮させるため、以下の14項目に基づき、客観的な検証等を実施し、
詳らかな結果の公表を要請します。

- ① 再発防止策の検証論点整理(R7.1.15 県教委公表)に記載の通り、「ただちに改善に取り組むこと」「次年度以降に改善すること」をまとめ、具体的に記載してください。
- ② 割合表示となっている全項目において、教職員数や生徒数を明示し、具体的に見えるようにしてください。今回の調査から漏れている人数も明らかにしてください。
- ③ 生徒や教職員の個別意見を見過ごさないようにするため、具体的な意見を全て明らかにしてください。
- ④ 教育動画に関して、各校の保護者通知が不十分な内容でなされているとの情報を得ています。ただちに改善が必要でありますので、各校の通知内容を確認後、その対応を明らかにしてください。
- ⑤ 教育動画に関する保護者意見の収受状況を明らかにしてください。
- ⑥ 教職員調査は、男女別、経験年数別への数値整理とし、現状を明らかにしてください。
- ⑦ 生徒調査は、男女別、学年別への数値整理とし、現状を明らかにしてください。
- ⑧ 校内巡視や教職員の指導状況を把握していない学校が4校あるとの報告があります。実施していない原因等を明らかにし、ただちに改善措置を講じてください。【P4】
- ⑨ 不適切な指導等が発生した場合の具体的な対応想定ができていない学校が3校あるとの報告があります。実施していない原因等を明らかにし、ただちに改善措置を講じてください。【P5】
- ⑩ 児童生徒を地域で見守る体制ができていない学校が2校あるとの報告があります。体制ができていない原因等を明らかにし、ただちに改善措置を講じてください。【P6】
- ⑪ 教職員の意識調査におけるほとんどの設問に対して「ある程度あてはまる」「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」と回答した教職員が10%以上存在するとの報告があり、現在の再発防止策の実施では、教職員への再発防止効果が極めて不十分であることを表しています。その原因等を明らかにし、ただちに改善措置を講じてください。【P7～10】
- ⑫ 「体罰・不適切な指導・ハラスメントと思われる行為を教職員から受けた(または見た)」との生徒からの回答が370件あったとの結果報告があります。70校平均換算で5件を超えるこの異常な数値は、教育動画の生徒視聴の成果の一つであるとも考えられます。と同時に、現在の再発防止策の実施では、教職員への再発防止効果が不十分である可能性を表しています。アンケートに回答した生徒の安全を図りつつ、具体的な態様を示して、その行為に対していつ誰がどのような事実確認を行い、いつ誰がどのような指導を行ったのか明らかにしてください。また、匿名相談アプリへの生徒登録状況、相談件数、相談内容を明らかにし、これまでの遺族の意見を踏まえた上、ただちに再発防止策の抜本的な改善を講じてください。【P11】

- ⑬ 自殺予防教育に関する教職員研修を実施していない学校が22校あるとの報告があります。実施していない原因等を明らかにし、ただちに改善措置を講じてください。【P15】
- ⑭ 生徒の教育動画視聴後アンケートにおいて、体罰・不適切な指導、ハラスメントがどういった行為であるかの設問に対して、「どちらかといえば理解できた」「どちらかといえば理解できなかった」「まったく理解できなかった」と回答した生徒が10%以上存在するとの報告があります。再発防止のためには全生徒が完全に理解しておく必要がありますので、教育動画制作までの遺族の意見を踏まえた上、ただちに動画内容の改善措置を講じてください。【P21】